



2020年5月11日

各 位

会 社 名 世紀東急工業株式会社
代 表 者 名 取締役社長 平 喜 一
(コード番号 1898 東証第1部)
問 合 せ 先 総務人事部長 江 藤 研 一
T E L 0 3 - 3 4 3 4 - 3 3 4 5

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2020年6月23日開催予定の第71回定時株主総会に「剰余金の処分の件」について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2020年2月7日公表)	前 期 実 績 (2019年3月期)
基 準 日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	47円00銭	40円00銭	27円00銭
配当金の総額	1,893百万円	—	1,090百万円
効力発生日	2020年6月24日	—	2019年6月24日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理 由

本日公表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり、当期の連結業績は、堅調な建設需要のもと、営業利益は期初の予想(53億円)を上回る59億69百万円を確保し、さらに特別利益として、公正取引委員会からの課徴金納付命令に基づく課徴金納付額28億97百万円と、2019年3月期決算において計上した独占禁止法関連損失引当金43億46百万円との差額14億48百万円を、独占禁止法関連損失引当金戻入額として特別利益に計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は65億44百万円となりました。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識しており、持続的成長に向けた経営基盤の強化および収益力の維持・向上を図りつつ、当期の業績、財務内容、今後の経営環境等を総合的に勘案しながら、安定的・継続的な配当の実施に努めることを基本方針としております。また、現行の「中期経営計画(2018-2020年度)」においては、株主還元策についての考え方を「総還元性向30%程度を目安とした安定的・継続的な株主還元」と定め、公表いたしております。

これらの基本方針に基づき、2020年3月期の期末配当金につきましては、直近の配当予想から7円の増配となる、1株当たり47円として、本年の定時株主総会に付議させていただきたく予定といたしました。

(参考)

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当 期 実 績 (2020年3月期)	0円00銭	47円00銭	47円00銭
前 期 実 績 (2019年3月期)	0円00銭	27円00銭	27円00銭

以 上